

再認証試験受験申請者用

◆ 受験申請書を送付する前にお読み下さい ◆

受験申請書の記入にあたり、見落としやすい事項(不備になりやすい事項)を下記にまとめました。不備事項があると受付ができない場合がありますので、申請書を送付する前に、この用紙をもとに申請内容をもう一度確認してください。ここでふれていない事項は必要に応じ記入してください。

■ 再認証試験(実技)受験地を記入していますか？
受験地は必ず日程表で確認してください。
(装置の持ち込みは関東のみとなります。)

■ 配筋探査技術者資格証に記載された個人コードを
記入

受験期		年度 期	
JANDT (一社)日本非破壊検査工業会 資格試験センター			
*2022年4月1日までに発行された「配筋探査技術者資格(土木)」保有者は電磁波レーダ法、電磁誘導法のいずれの試験も受験が可能です。			
申請日(西暦)： 年 月 日			
学科(一次試験受験地)	実技(二次試験受験地)	実技試験 使用装置	①(土木)電磁波レーダ法、(土木)電磁誘導法 ②(土木)電磁波レーダ法 ③(土木)電磁誘導法
		電磁波レーダ(工業会準備)	<input type="checkbox"/> 日本無線 NJP-105 <input type="checkbox"/> 日本無線 NJP-200, 200K
		電磁波レーダ(特注)	<input type="checkbox"/> Proceq GF8000 <input type="checkbox"/> GSSI ストラタリスキップ SIR-EZLTXHR <input type="checkbox"/> GSSI ストラタリスキップ SIR-EZ XT
		電磁誘導(工業会準備)	<input type="checkbox"/> ヒルティ PS200 <input type="checkbox"/> Proceq プロフォーダ5 <input type="checkbox"/> 計測技術サービス 鉄道 <input type="checkbox"/> ヒルティ PS250
		電磁誘導(特注)	<input type="checkbox"/> ヒルティ PS300 <input type="checkbox"/> Proceq プロフォーダ630AI(630AI) <input type="checkbox"/> エルコンテ(サンコウ) 331 SH, TH
注) 関西・九州は装置の持ち込み不可 →			
個人コード(必ず記入ください)			
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日 (西暦) 年 月 日 生 才	
受験者氏名フリガナ			
受験者氏名			
印 ←			
勤務先名フリガナ			
勤務先名			
業種 (1:診断・検査業 2:ゼネコン 3:建設工事業 4:設計・コンサルタント 5:その他)			
勤務先住所 〒 TEL FAX			
送付先名称	E-mail (必須)		←
送付先住所 〒 TEL FAX			
所属部署名	申込担当者名		
再認証試験受験資格証明欄			
配筋探査技術者資格証	認証番号	NCA	有効期限 (西暦) 年 月 日
コンクリート構造物の配筋探査技術者(土木)資格証明書(コピー)添付欄			
本受験申請書の記載内容に相違ないことを証明します。			
雇用責任者	印	証明日 (西暦) 年 月 日	
勤務先名			
所属部署名・役職			
勤務先住所 〒 TEL FAX			

■ 実技(二次)試験で使用する電磁波レーダ及び電磁誘導装置をそれぞれ1台ずつ選び、レ点を記入して下さい。(装置の持ち込みは関東のみの実施となります。)
※ 申請書提出後の変更はできませんのでご注意ください。

■ 受験者本人の印鑑は押していますか？

■ e-mailアドレスは必ず記入

■ 「配筋探査技術者資格証」のコピーを添付

■ 事業責任者証明欄は、すべて記入していますか？

※ 自営で事業責任者が受験者本人である場合、または個人で申込みの場合でも、事業責任者証明欄は必ず記入しなければなりません。「受験申請実施案内」の事業者の遵守事項をよく読んだ上で、個人の責任のもとに記入してください。